

# 夢と希望と覚悟をもって 望んだ独立就農

上條 賢司

静

(長野県 松本市島立)

# 経 歴 ① ～就農までの軌跡～

松本市の就農フェアをきっかけで！！

- A農業法人 アルバイトとして従事 2年
  - ⇒ 就農に向けた研修生の受け入れもしている法人
  - ⇒ 研修生として就農に向けて励む先輩と意気投合！！
- B農業法人 入社 6年
  - ⇒ A農業法人で研修を積んだ先輩方が立ち上げた法人
  - ⇒ 意気投合した先輩も入社！！
  - ⇒ 静（妻）と出会い結婚を決める☆
  - ⇒ 静（妻）の夢でもある独立した経営者になるため新規就農することを決める☆



## 経 歴 ② ～就農までの軌跡～

- **松本新規就農者育成対策事業**（第19期生）に応募 令和2年11月
  - ⇒ 松本市・JA松本ハイランドからの就農に向けた支援（生活資金・営農・土地・投資費用等）
  - ⇒ 長野県の里親制度（先輩農家さんからの指導）を活用（研修制度）
- 事業修了後 国の新規就農者育成総合対策のうち**経営発展支援事業**を活用し**経営規模拡大**（ハウスの増設）
- 現在 松本市島立地区で施設野菜としてきゅうり栽培
  - 面積：25a
  - 就農：2年目
  - ハウス：19棟
  - 雇い人：7名

# 独立就農への思いを形へ！！

独立経営したい

夫婦ふたりで  
仕事をしたい

家族の生活を  
守りたい

どうやったら  
独立できるのだ  
ろう

独立するには  
お金がない

土地や設備は  
どうやって  
手に入れば

松本新規就農者育成対策事業への応募を決断する☆

夢

希望

不安

覚悟

# 就農までの苦勞 ① ～理想と現実～

## 悩み（現実） こんなはずじゃなかった・・・（ノド）

### ■ 人との関わりの大切さ（色々な人たちとの出会いと関係性の構築）

農業は自然相手だと思っていたが、地域に溶け込み情報交換や助け合いなど、地域や行政、JA、家族との人との関わりが大切

### ■ 資金繰り（生活することも大変だった・・・）

新規就農者向けの支援が充実しているが、まかなえるのは実際にかかる費用の一部＝足りない  
研修期間中は融資を受けることができない。

就農するためには、補助金や支援金だけでなく自己資金が必要！！

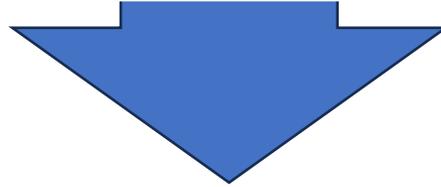
- （参考）
- 生活支援 1年目 毎月10万円+家賃補助 2年目 毎月 8万5千円+家賃補助
  - 機械取得支援 上限200万円
  - ハウス等施設購入 上限20万円
  - 農地賃借料 研修期間中 全額
  - 農産物代金が研修生に帰属 など
- 多くの恩恵を受けることはできるけれども・・・（；▽；）

思わぬ出費（；▽；）

- ・電気の引き込み工事
- ・水源の確保（井戸）
- ・ハウスの設置
- ・社会保険の支払 等

⇒支出を抑えるためハウスは自ら設置（妻も仕事を辞め労働力に・・・）

## 就農までの苦勞 ② 悩みの解決に向けて！！



仕事を辞めてしまったし・・・

家族のために後には引けない、そんな苦慮の支えとなったことは・・・

### ■ 助けてくれる人達

家族の支え + 相談に乗ってくれる農家の先輩方、県、市、JA  
⇒ 気持ちの負担軽減

### ■ 経営スキルの取得

販売の実践、農地の確保、営農相談 = 経営の独立に向けた安心感

# 就農してから学んだこと ①

## ～いい品質のきゅうり生産には！？～

### ■ 1年目（ハウス19棟の生育管理）

本当は、夫婦2人で経営をしていきたかった・・・  
しかし、生活資金を稼ぐためには経営規模が必要  
増設したきゅうりの圃場で良い仕事をするには、  
夫婦2人だけの労働力ではすぐに限界を迎える

⇒ 夜遅くまで仕事 ⇒ 疲労困憊 ⇒ 絶えなくなるケンカ

⇒ 等級の維持が・・・ = このままでは継続できない(ノド)

## 就農してから学んだこと ② ～いい品質のきゅうり生産には！？～

### ■ 2年目（現在）

雇い人 7人

いい“きゅうり”を作るには、時間・カネ・ヒトが必要だった

⇒ ふたりだけで二人三脚で経営することを思い描いていたけれども  
沢山の人達に支えられ収量・品質ともに胸を張れる経営を実現☆



# これから新規就農をする皆さんへ

- 目的はありますか?? (夢や希望、思い)  
つらいことを乗り越えるためには、  
「**何のために**」そんな明確な目的が必要です。
- 計画に甘さはありませんか??  
事前に資金繰り計画をしっかりと相談し見通しをたてましょう!!  
国・県・市町村・JAから新規就農者向けの支援策だけでは安心できない。  
＋ $\alpha$ の自己資金も必要です。
- ひとりで抱えこまないで!!  
「農業」は、ひとりではできません。  
生活を守るためには一定以上の経営規模が必要です。  
家族・従業員、農家の先輩方の繋がりがあっていい仕事ができます。  
家族や周りの人達と一緒に悩みを共有し、  
協力して様々な問題を解決していきましょう!!

# ご清聴をありがとうございました☆



まだまだ就農2年目です☆

これからも  
多くの苦難が待ち受けていると  
思いますが、  
夫婦と周りのみんなの力を借りて  
生活を守るために  
農業に励んでまいります(^^♪

